



ユーザ / 電話機の追加の設定

次のトピックでは、[エンドユーザ、電話、DN、およびLAの設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウでエンドユーザを追加および設定する方法について説明します。

- 「ユーザとデバイスの設定値」(P.91-1)
- 「エンドユーザと電話機の追加」(P.91-4)

追加情報

「関連項目」(P.91-5) を参照してください。

ユーザとデバイスの設定値

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、[ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ/電話の追加 (User/Phone Add)] メニューパスを使用して、エンドユーザ、電話機、およびラインアピアランスを一度の追加で設定します。

Cisco Unified Communications Manager の管理ページの [エンドユーザ、電話、DN、およびLAの設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウという 1 つのウィンドウを使用するだけで、新しいユーザを追加してそのユーザを新しい電話機に割り当てるために必要な基本操作を行うことができます。新しいエンドユーザを追加して、そのエンドユーザを新しい電話機に関連付けるときに、新しい電話機に新しい電話番号 (DN) およびラインアピアランス (LA) 情報を設定することもできます。

[エンドユーザ、電話、DN、およびLAの設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウでは、次のタイプのレコードが追加されます。既存のエンドユーザ、電話機、および電話番号の入力できません。

- エンドユーザ
- 電話機
- 電話番号
- デバイスプロファイル
- ボイスメールプロファイル



(注)

LDAP サーバとの同期が使用可能でない場合に限り、エンドユーザ情報を変更できます。LDAP サーバとの同期が使用可能であるかどうかを調べるには、[システム (System)] > [LDAP] > [LDAP システム (LDAP System)] メニュー オプションを選択します。表示される [LDAP システムの設定 (LDAP System Configuration)] ウィンドウで、[LDAP サーバからの同期を有効にする (Enable Synchronizing from LDAP Server)] チェックボックスがオフであることを確認します。同期が使用可能な場合は、[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウにはアクセスできません。

管理者は、[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウをカスタマイズできます。ウィンドウ内の各フィールドの横にある次のチェックボックスを使用して、それぞれのフィールドをカスタマイズできます。

- [デフォルト (Default)] : フィールドに値を入力し、[デフォルト (Default)] チェックボックスをオンにすると、その値がデフォルト値になります。他のユーザは、[読み取り専用 (Read Only)] チェックボックスがオンになっている場合を除いて、そのデフォルト値を編集できます。
- [非表示 (Hidden)] : [非表示 (Hidden)] チェックボックスをオンにすると、フィールドが非表示になります。
- [読み取り専用 (Read Only)] : [読み取り専用 (Read Only)] チェックボックスをオンにすると、フィールドが読み取り専用になります。

カスタマイズした内容を保存するには、[設定の保存 (Save Settings)] ボタンをクリックします。カスタマイズはシステムレベルで適用されるため、保存したカスタマイズは他のユーザにも表示されます。

ウィンドウ内のすべての非表示フィールドを表示するには、[Show Hidden Fields] ボタンをクリックします。

GUI の使用方法

Cisco Unified Communications Manager の管理の Graphical User Interface (GUI; グラフィカル ユーザ インターフェイス) を使用してレコードを検索、削除、設定、またはコピーする方法については、「Cisco Unified Communications Manager の管理アプリケーションでの操作」(P.1-13) およびそのサブセクションを参照してください。GUI の使用方法とボタンおよびアイコンの機能の詳細が説明されています。

設定値表

表 91-1 では、エンドユーザおよびデバイスの設定値について説明します。関連する手順については、「関連項目」(P.91-5) を参照してください。

表 91-1 ユーザとデバイスの設定値

フィールド	説明
[ユーザ情報 (User Information)]	
[ユーザ ID (User ID)]	エンドユーザの識別名を入力します。Cisco Unified Communications Manager では、ユーザ ID の作成後の変更はできません。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、¥、,、") およびブランクを使用できます。
[パスワード (Password)]	エンドユーザのパスワードとなる 5 文字以上の英数字または特殊文字を入力します。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、¥、,、") およびブランクを使用できます。
[パスワードの確認 (Confirm Password)]	エンドユーザのパスワードをもう一度入力します。

表 91-1 ユーザとデバイスの設定値 (続き)

フィールド	説明
[PIN]	Personal Identification Number (PIN; 個人識別番号) となる 5 文字以上の英数字を入力します。
[PIN の確認 (Confirm PIN)]	PIN をもう一度入力します。
[姓 (Last Name)]	エンド ユーザの姓を入力します。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、¥、,、") およびブランクを使用できます。
[ミドルネーム (Middle Name)]	エンド ユーザのミドル ネームを入力します。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、¥、,、") およびブランクを使用できます。
[名 (First Name)]	エンド ユーザの名を入力します。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、¥、,、") およびブランクを使用できます。
[デバイスの割り当て (Device Associations)]	
[製品のタイプ (Product Type)]	このリスト ボックスには、このエンド ユーザとの関連付けに使用できるデバイスのタイプが表示されます。 ドロップダウン リスト ボックスから、このエンド ユーザに関連付けるデバイスのタイプを選択します。
[MAC アドレス (MAC Address)]	新しいユーザに関連付ける新しいデバイスの固有の MAC アドレスを入力します。MAC アドレスは、12 桁の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F) から構成されます。
[DN のコーリングサーチスペース (Calling Search Space DN)]	ドロップダウン リスト ボックスから、このユーザとデバイスに関連付ける電話番号用のコーリング サーチ スペースを選択します。
[電話機のコーリングサーチスペース (Calling Search Space Phone)]	ドロップダウン リスト ボックスから、このユーザとデバイスに関連付ける電話機用のコーリング サーチ スペースを選択します。
[外線電話番号マスク (External Phone Number Mask)]	<p>関連付けられたデバイスから発信される外部 (発信) コールに対して、発信者 ID 情報をフォーマットするのに使用するマスクを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> このマスクには、最長 24 文字までを指定できます。有効な文字は 0 ~ 9、*、#、および X です。 発信者 ID 情報に表示する数字列を入力します。関連付けられたデバイスの電話番号を表すには、X を使用します。 次の例を参照してください。 <p>マスク 972813XXXX を指定する場合、外部コールを行うのに使用されるルート パターンで [発呼側の外線電話番号マスクを使用 (Use Calling Party's External Phone Number Mask)] オプションがオンになっていれば、内線番号 1234 からの外部コールは、発信者 ID が 9728131234 と表示されます。</p> <p>代表番号を表すために、9728135000 のようなすべて数字列のマスクを指定する場合は、その番号 (9728135000) が、関連付けられた任意のデバイスからの外部コールの発信者 ID として表示されます。</p>

表 91-1 ユーザとデバイスの設定値 (続き)

フィールド	説明
[内線(Extension)]	このフィールドは、エンドユーザのプライマリ電話番号を表します。エンドユーザは、電話機に複数の回線を設定できます。 新しいユーザと電話機の内線番号を入力します。0～9、?、[、]、+、-、*、^、#、!を使用できます。
[ルートパーティション(Route Partition)]	ドロップダウンリストボックスから、[内線(Extension)]フィールドで指定した電話番号のパーティションを選択します。
[ボイスメールプロファイル(Voice Mail Profile)]	ドロップダウンリストボックスから、電話番号のボイスメールプロファイルを選択します。システムデフォルトを使用する場合は、[なし(None)]を選択します。
[エクステンションモビリティの有効化(Enable Extension Mobility)]	エクステンションモビリティを使用可能にするには、このチェックボックスをオンにします。新しいユーザを追加した後、[ユーザ管理(User Management)] > [エンドユーザ(End User)] メニュー オプションを使用して、エクステンションモビリティプロファイルを選択できます。

エンドユーザと電話機の追加

エンドユーザと電話機を追加して、そのユーザと電話機を電話番号とデバイスプロファイルに関連付ける手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** [ユーザ管理(User Management)] > [ユーザ/電話の追加(User/Phone Add)] の順に選択します。
[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定(End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウが表示されます。



- (注)** LDAP 同期が使用可能な場合、このウィンドウにはアクセスできません。LDAP 同期の詳細については、「[LDAP システムの設定 \(P.11-1\)](#)」を参照してください。



- (注)** 次に進む前に、[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定(End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウの右上にある [関連リンク(Related Links)] ドロップダウンリストボックス内のリンクを使用して、エンドユーザまたは電話機がすでに存在するかどうかを調べることができます。

すでに存在しているエンドユーザを検索するには、[関連リンク(Related Links)] ドロップダウンリストボックスで [ユーザの検索/一覧表示に戻る(Back to Find List Users)] を選択し、[移動(Go)] をクリックします。表示される [ユーザの検索と一覧表示(Find and List Users)] ウィンドウを使用して、追加するエンドユーザ ID を検索します。そのエンドユーザ ID がすでに存在する場合は、[ユーザ/電話の追加(User/Phone Add)] メニュー オプションを使用して、そのエンドユーザを追加することはできません。

すでに存在している電話機を検索するには、[関連リンク(Related Links)] ドロップダウンリストボックスで [電話の検索/一覧表示に戻る(Back to Find List Phones)] を選択し、[移動(Go)] をクリックします。表示される [電話の検索と一覧表示(Find and List Phones)] ウィンドウを使

用して、追加する電話機を検索します。その電話機がすでに存在する場合は、[ユーザ/電話の追加 (User/Phone Add)] メニュー オプションを使用して、その電話機を追加することはできません。

どちらの関連リンクを使用した場合でも、[ステップ 1](#) を繰り返して、[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウに戻ります。

ステップ 2 適切な設定値を入力します ([表 91-1](#) を参照)。

ステップ 3 エンドユーザの設定が完了したら、[保存 (Save)] をクリックして、エンドユーザとデバイスを追加します。

Cisco Unified Communications Manager データベースにエンドユーザが作成されます。

追加情報

「[関連項目](#)」([P.91-5](#)) を参照してください。

関連項目

- 「[ユーザとデバイスの設定値](#)」([P.91-1](#))
- 「[エンドユーザと電話機の追加](#)」([P.91-4](#))
- 『*Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*』の「[アプリケーション ユーザとエンドユーザ](#)」
- 『*Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*』の「[Cisco Unified IP Phone](#)」
- 『*Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*』の「[電話番号の概要](#)」
- 「[エンドユーザの設定値](#)」([P.88-1](#))
- 「[エンドユーザのパスワードの変更](#)」([P.88-10](#))
- 「[エンドユーザのパスワードの変更](#)」([P.88-10](#))
- 「[エンドユーザの PIN の変更](#)」([P.88-11](#))
- 「[エンドユーザとデバイスとの関連付け](#)」([P.88-15](#))
- 「[Cisco エクステンション モビリティ プロファイルの関連付け](#)」([P.88-17](#))
- 「[LDAP システムの設定](#)」([P.11-1](#))
- 「[電話番号の設定](#)」([P.43-1](#))
- 「[CTI ルート ポイントの設定](#)」([P.64-1](#))
- 「[Cisco Unified IP Phone の設定](#)」([P.67-1](#))
- 『*Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド*』の「[Cisco エクステンション モビリティ](#)」
- 『*Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド*』の「[ユーザへのユーザ デバイス プロファイルの関連付け](#)」

